

「CTAフィルム線量測定器」

本器はCTA(三酢酸セルロース)フィルム(富士フィルム製FTR-125)の吸光度が電子線、 γ 線、X線などの照射によって増加することを利用した線量測定器です。波長280nmの光に対してCTAフィルムの吸光度の増加分は約15Mradまで線量に比例しますので、その吸光度の変化からメガラド領域の大線量を容易に測定することができます。日本原子力研究所様との共同開発品です。

